

2019年度第3四半期 線区別の収支とご利用状況について (4月から12月までの実績)

2020年3月6日



北海道旅客鉄道株式会社
HOKKAIDO RAILWAY COMPANY

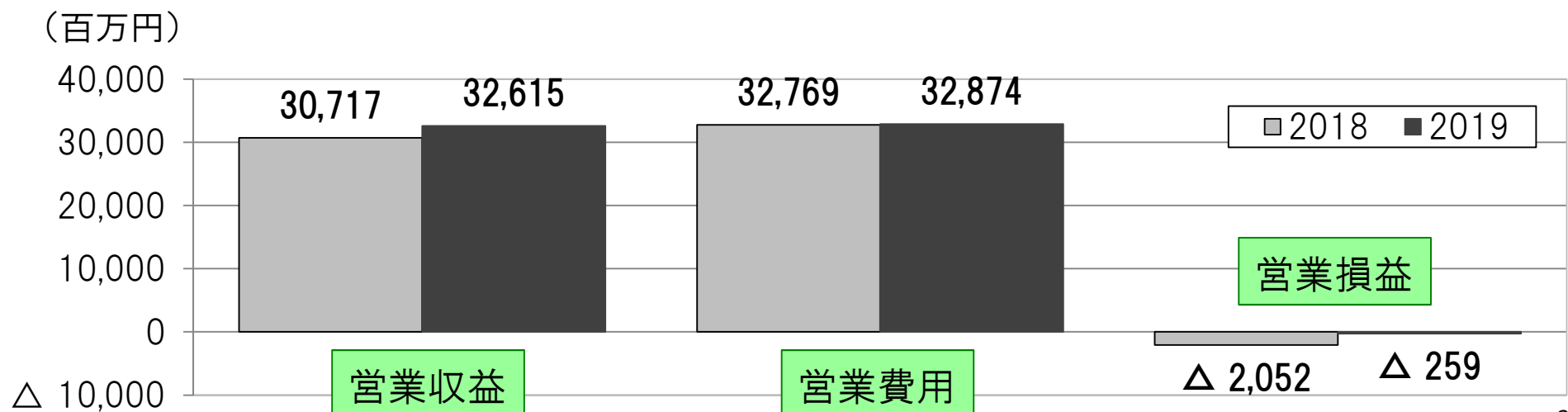
1 2019年度第3四半期のポイント ①

- 2018年9月の台風21号及び北海道胆振東部地震からの回復、新千歳空港アクセスのご利用の増加や運賃改定等により、全道で営業収益が増加しました。
- アクションプランの取り組みにより、[10] 日高線（苫小牧～鷓川）では、沿線の高校の通学手段をバスから鉄道へと切り替えていただき、ご利用が増加したことから、営業収益が増加しました。また、[9] 釧網線（東釧路～網走）等でもご利用が増加したことから、営業収益が増加しました。
- 多くの線区において、少雪のため外注による踏切や駅構内の除雪が減少した一方、主に線路設備に関する修繕の着工を早期化したことによる竣工増のため修繕費が増加し、営業費用が増加しました。

1 2019年度第3四半期のポイント ②

○ [18] 札幌圏（4線区）の営業損益が改善

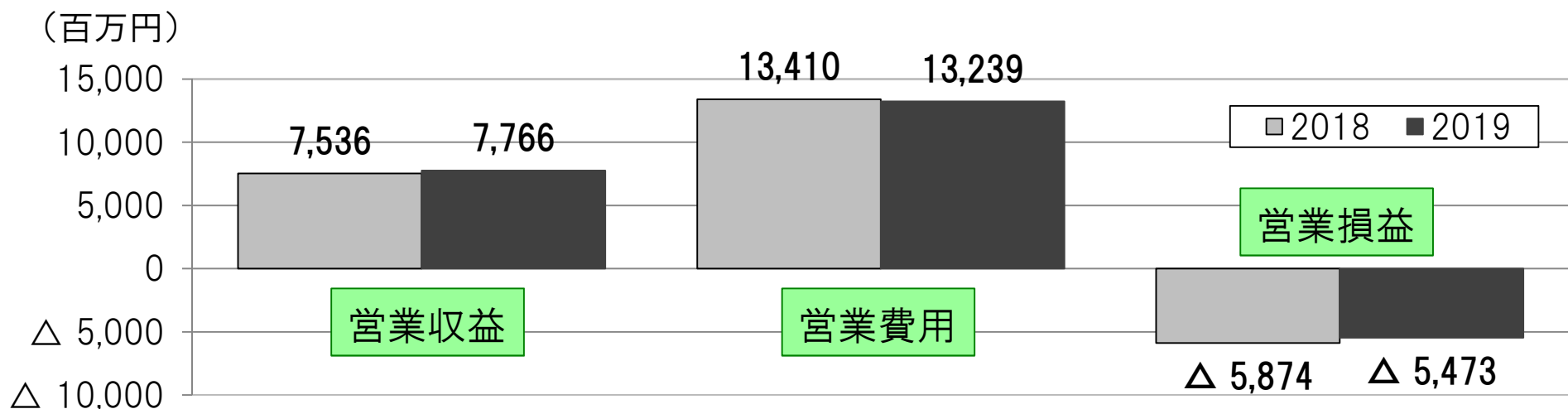
- ▶ 営業収益は、新千歳空港アクセスのご利用の増加や運賃改定、北海道胆振東部地震からの回復で運輸収入が増加したこと等により、1,897百万円増加。
- ▶ 営業費用は、2019年10月に実施した運賃改定に伴い券売機等を改修したことや、ホームや跨線橋等の駅設備の修繕が増加したこと等により、105百万円増加。
- ▶ 以上により、営業損益は1,793百万円改善。



1 2019年度第3四半期のポイント ③

○ [21] 新幹線（新青森～新函館北斗）の営業損益が改善

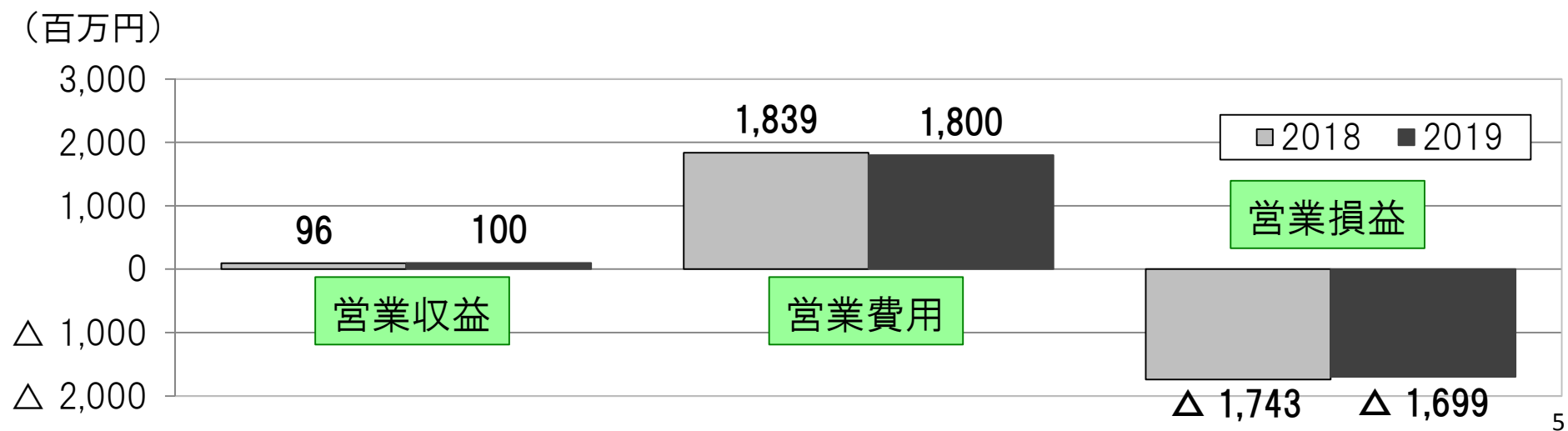
- ▶ 営業収益は、青函圏に重点を置いたキャンペーンを実施したことや北海道胆振東部地震からの回復で運輸収入が増加したこと等により、229百万円増加。
- ▶ 営業費用は、今年度から列車を運休させて作業時間を拡大した日を設定し、在来線との共用走行区間において線路の修繕や電車線の交換を実施したこと等により修繕費が増加した一方、車両の減価償却費が減少したこと等により、171百万円減少。
- ▶ 以上により、営業損益は401百万円改善。



1 2019年度第3四半期のポイント ④

○ [1～4] 赤・茶線区全体の営業損益が改善

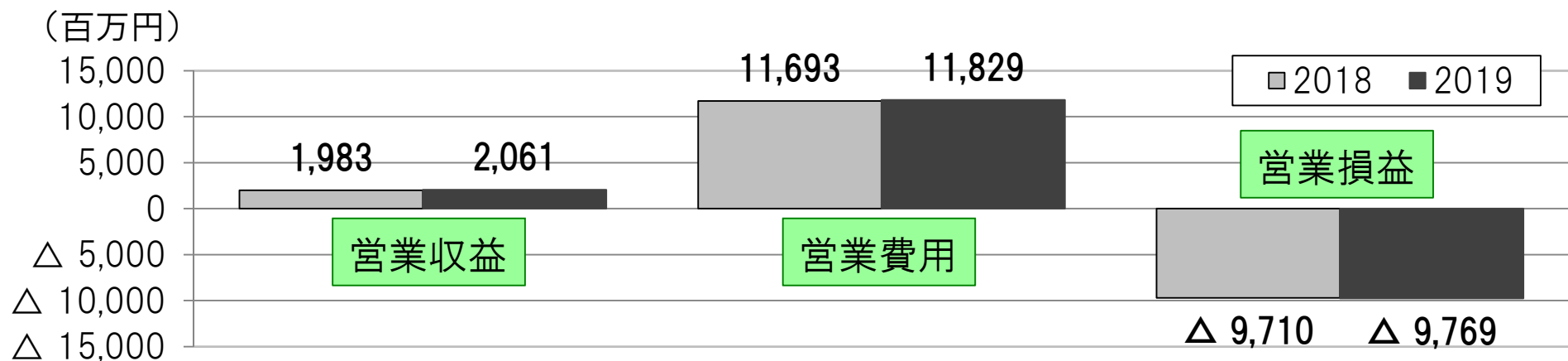
- ▶ 営業収益は、[1] 札沼線（北海道医療大学～新十津川）において、2020年5月7日の鉄道事業廃止を前に運輸収入が増加したこと等により、4百万円増加。
- ▶ 営業費用は、[2] 根室線（富良野～新得）では列車運行区間（富良野～東鹿越）の線路の修繕が増加した一方、[4] 日高線（鷗川～様似）において前年度に土砂流出対策工事を実施していたため修繕費が減少したこと等により、39百万円減少。
- ▶ 以上により、営業損益は43百万円改善。



1 2019年度第3四半期のポイント ⑤

○ [5～13] 黄線区全体の営業損益は前年度並み

- ▶ 営業収益は、[9] 釧網線（東釧路～網走）での「くしろ湿原ノロッコ号」のご利用増加や[5] 宗谷線（名寄～稚内）での「風っこ そうや」号の運転などのアクションプランの取り組みの効果で運輸収入が増加したこと等により、78百万円増加。
- ▶ 営業費用は、[5] 宗谷線（名寄～稚内）では橋梁の修繕が減少した一方、[9] 釧網線（東釧路～網走）において「線路集中メンテナンス日」を設定しマクラギ交換等を実施したこと等により、136百万円増加。
- ▶ 以上により、営業損失は58百万円拡大。



2 その他増減の大きな線区

○ [20] 根室線（帯広～釧路）の営業損益が改善

- ▶ 営業収益は、北海道胆振東部地震からの回復で運輸収入が増加したこと等により、26百万円増加。
- ▶ 営業費用は、線路設備の修繕が減少したことや車両の減価償却費が減少したこと等により、128百万円減少。
- ▶ 以上により、営業損益は154百万円改善。

○ [19] 宗谷線（旭川～名寄）の営業損失が拡大

- ▶ 営業収益は、北海道胆振東部地震からの回復で運輸収入が増加したこと等により、26百万円増加。
- ▶ 営業費用は、高架橋の修繕が増加したこと等により、129百万円増加。
- ▶ 以上により、営業損失は103百万円拡大。

3 線区別の収支とご利用状況

別紙のとおり

2019年度第3四半期 線区別の収支とご利用状況（対2018年度第3四半期）

線名・区間			収支（百万円）									輸送密度 （人/日）		
			営業収益 （A）			営業費用 （B）			営業損益 （A）-（B）					
			2018年	2019年	増減	2018年	2019年	増減	2018年	2019年	増減	2018年	2019年	増減
1	札沼線	医療大学～新十津川	12	16	4	210	213	3	△ 199	△ 197	2	63	71	8
2	根室線	富良野～新得	24	24	0	547	621	74	△ 523	△ 597	△ 74	96	90	△ 6
3	留萌線	深川～留萌	28	30	2	463	452	△ 11	△ 435	△ 422	13	151	151	0
4	日高線	鶴川～様似	32	30	△ 2	619	514	△ 105	△ 586	△ 484	102	126	112	△ 14
1～4計			96	100	4	1,839	1,800	△ 39	△ 1,743	△ 1,699	43			
5	宗谷線	名寄～稚内	310	318	9	2,211	2,117	△ 93	△ 1,901	△ 1,799	102	339	342	3
6	根室線	釧路～根室	121	131	10	953	997	44	△ 832	△ 866	△ 35	256	266	10
7	根室線	滝川～富良野	108	104	△ 3	874	849	△ 25	△ 766	△ 744	22	431	429	△ 2
8	室蘭線	沼ノ端～岩見沢	88	93	5	1,003	936	△ 67	△ 915	△ 843	72	425	422	△ 3
9	釧網線	東釧路～網走	200	228	27	1,239	1,448	208	△ 1,039	△ 1,220	△ 181	373	397	24
10	日高線	苫小牧～鶴川	30	37	7	312	283	△ 28	△ 281	△ 246	35	487	586	99
11	石北線	新旭川～上川	204	213	9	874	948	73	△ 670	△ 735	△ 64	1,100	1,112	12
12	石北線	上川～網走	640	647	6	3,165	3,200	35	△ 2,525	△ 2,554	△ 29	760	753	△ 7
13	富良野線	富良野～旭川	281	289	9	1,062	1,051	△ 11	△ 781	△ 762	19	1,544	1,527	△ 17
5～13計			1,983	2,061	78	11,693	11,829	136	△ 9,710	△ 9,769	△ 58			
1～13計			2,079	2,161	82	13,532	13,629	97	△ 11,453	△ 11,468	△ 15			
14	石勝・根室線	南千歳～帯広	3,862	4,014	152	6,327	6,507	180	△ 2,466	△ 2,493	△ 27	3,413	3,448	35
15	室蘭線	長万部～東室蘭	2,158	2,240	81	3,389	3,394	5	△ 1,231	△ 1,154	77	4,774	4,874	100
16	室蘭線	室蘭～苫小牧	2,433	2,550	117	4,414	4,515	101	△ 1,981	△ 1,965	16	6,688	6,810	122
17	函館線	岩見沢～旭川	3,895	4,040	145	6,467	6,463	△ 4	△ 2,572	△ 2,424	148	8,057	8,154	97
18	札沼線	桑園～医療大学	30,717	32,615	1,897	32,769	32,874	105	△ 2,052	△ 259	1,793	18,367	18,560	193
	函館線	札幌～岩見沢										43,032	43,576	544
	千歳・室蘭線	白石～苫小牧										45,890	48,025	2,135
	函館線	小樽～札幌										46,405	47,595	1,190
19	宗谷線	旭川～名寄	465	491	26	2,272	2,401	129	△ 1,808	△ 1,910	△ 103	1,390	1,426	36
20	根室線	帯広～釧路	1,171	1,198	26	4,117	3,989	△ 128	△ 2,945	△ 2,791	154	1,537	1,551	14
21	新幹線	新青森～新函館北斗	7,536	7,766	229	13,410	13,239	△ 171	△ 5,874	△ 5,473	401	5,256	5,462	206
14～21計			52,237	54,912	2,675	73,165	73,382	217	△ 20,928	△ 18,470	2,459			
22	函館線	長万部～小樽	290	327	37	1,844	1,866	22	△ 1,554	△ 1,539	15	586	627	41
23	函館線	函館～長万部	3,332	3,444	112	8,347	8,481	134	△ 5,015	△ 5,037	△ 22	3,650	3,721	71
22～23計			3,622	3,771	149	10,191	10,347	156	△ 6,569	△ 6,576	△ 7			
合計			57,947	60,844	2,897	96,994	97,358	364	△ 39,047	△ 36,514	2,533	5,089	5,265	176
24	石勝線	新夕張～夕張	9	-	△ 9	106	-	△ 106	△ 97	-	97	97	-	△ 97

- (注) 1. 輸送密度とは、旅客営業キロ1km当たりの1日平均旅客輸送人員をいいます（線区輸送人キロ÷営業キロ÷日数）。
2. 合計の輸送密度には、バス代行業を継続的に実施している区間のある日高線（鶴川～様似）と根室線（富良野～新得）の実績を含まずに算出しています。
3. 2018年度の合計の収支・輸送密度には、2019年4月に鉄道事業を廃止した石勝線（新夕張～夕張）の実績を含んで算出しています。

2019年度第3四半期 線区別の収支とご利用状況

線 名・区 間	営 業 キ ロ (km)	輸 送 密 度 (人/日)	収 支 (百万円)						営業係数(円)	
			営 業 収 益 (A)	営業費用			営業損益		管理費 除 く (B)/(A)	管理費 含 む (D)/(A)
				鉄道計 (B)	管理費 (C)	営 業 費 用 (D)=(B)+(C)	管理費 除 く (A)-(B)	管理費 含 む (A)-(D)		
1 札沼線 医療大学～新十津川	47.6	71	16	186	28	213	△ 169	△ 197	1,141	1,311
2 根室線 富良野～新得	81.7	90	24	473	148	621	△ 449	△ 597	1,964	2,580
3 留萌線 深川～留萌	50.1	151	30	388	63	452	△ 358	△ 422	1,290	1,500
4 日高線 鶴川～様似	116.0	112	30	156	358	514	△ 126	△ 484	525	1,727
1～4 計	295.4		100	1,203	597	1,800	△ 1,103	△ 1,699	1,201	1,796
5 宗谷線 名寄～稚内	183.2	342	318	1,849	268	2,117	△ 1,530	△ 1,799	581	665
6 根室線 釧路～根室	135.4	266	131	861	136	997	△ 730	△ 866	658	762
7 根室線 滝川～富良野	54.6	429	104	724	125	849	△ 619	△ 744	693	813
8 室蘭線 沼ノ端～岩見沢	67.0	422	93	826	111	936	△ 732	△ 843	885	1,004
9 釧網線 東釧路～網走	166.2	397	228	1,259	189	1,448	△ 1,032	△ 1,220	553	636
10 日高線 苫小牧～鶴川	30.5	586	37	258	25	283	△ 221	△ 246	696	764
11 石北線 新旭川～上川	44.9	1,112	213	827	121	948	△ 614	△ 735	388	445
12 石北線 上川～網走	189.1	753	647	2,795	405	3,200	△ 2,149	△ 2,554	432	495
13 富良野線 富良野～旭川	54.8	1,527	289	913	138	1,051	△ 624	△ 762	315	363
5～13 計	925.7		2,061	10,311	1,518	11,829	△ 8,250	△ 9,769	500	574
1～13 計	1,221.1		2,161	11,514	2,115	13,629	△ 9,353	△ 11,468	533	631

14 石勝・根室線 南千歳～帯広	176.2	3,448	4,014	5,726	781	6,507	△ 1,712	△ 2,493	143	162	
15 室蘭線 長万部～東室蘭	77.2	4,874	2,240	3,008	386	3,394	△ 768	△ 1,154	134	152	
16 室蘭線 室蘭～苫小牧	65.0	6,810	2,550	3,995	521	4,515	△ 1,444	△ 1,965	157	177	
17 函館線 岩見沢～旭川	96.2	8,154	4,040	5,660	803	6,463	△ 1,620	△ 2,424	140	160	
18 札沼線 函館線 千歳・室蘭線 函館線	札沼線 桑園～医療大学	28.9	32,615	28,796	4,078	32,874	3,818	△ 259	88	101	
	函館線 札幌～岩見沢	40.6									43,576
	千歳・室蘭線 白石～苫小牧	68.0									48,025
	函館線 小樽～札幌	33.8									47,595
19 宗谷線 旭川～名寄	76.2	1,426	491	2,077	324	2,401	△ 1,587	△ 1,910	423	489	
20 根室線 帯広～釧路	128.3	1,551	1,198	3,476	513	3,989	△ 2,279	△ 2,791	290	333	
21 新幹線 新青森～新函館北斗	148.8	5,462	7,766	11,147	2,092	13,239	△ 3,382	△ 5,473	144	170	
14～21 計	939.2		54,912	63,885	9,497	73,382	△ 8,973	△ 18,470	116	134	

22 函館線 長万部～小樽	140.2	627	327	1,634	232	1,866	△ 1,307	△ 1,539	499	570
23 函館線 函館～長万部	147.6	3,721	3,444	7,441	1,040	8,481	△ 3,997	△ 5,037	216	246
22～23 計	287.8		3,771	9,075	1,272	10,347	△ 5,304	△ 6,576	241	274

合 計	2,448.1	5,265	60,844	84,474	12,884	97,358	△ 23,630	△ 36,514	139	160
-----	---------	-------	--------	--------	--------	--------	----------	----------	-----	-----

※ 合計には、出向社員給与などを含まないため、鉄道事業計とは一致しません。

鉄 道 事 業 計	2,448.1	—	63,468	—	—	100,543	—	△ 37,074	—	—
-----------	---------	---	--------	---	---	---------	---	----------	---	---

(注) 1. 管理費とは、本社・支社の鉄道事業部門や、総務・経理などの一般管理部門の従業員に係る、人件費や物件費などのことです。
2. 営業係数とは、100円の営業収益を得るために必要な営業費用の指数をいいます。